

第2次農業活性化プラン 骨子(案)

農業活性化プランの総括

第1章 農業活性化プランの総括

1 農業活性化プランの成果

- (1) 農作物の高付加価値化
- (2) 販路開拓
- (3) 人材育成
- (4) 地産地消
- (5) 食育
- (6) 環境保全

2 農業活性化プラン後の三条市の農業の現状等

(1) 三条市の農業の現状

ア 農業インフラの現状

(ア) 7.29豪雨水害の打撃と復旧

7.29豪雨水害の打撃、復興状況(下田地区農地被害、果樹被害)／

(イ) 農地の現状

営農環境(圃場整備等農地整備の現状)／中山間地(下田地区)の耕作・良質米を
生産する下田地区の環境／

(ウ) 都市化と農地維持

農振除外傾向(開発圧との兼合い。市街地内に残る農地。地区別開発傾向)／

イ 農業経営の現状

(ア) 市内農家の現状

農家の数(地区別・形態別)／農産物生産量(米・野菜・果樹等。他市比較)／大
多数を占める兼業／担い手の状況(認定農業者、新規就農者等)／三条市の農家の
経営状況(専業(規模別)・第一種・第二種等別)／

(イ) 農業制度と三条市の現状

大規模化の状況(農地集積の状況。生産法人化・機械共同化、個人農家の大規模化、企業等の参入)／米の需給調整の現状／

(ウ) 三条市の農業における新たな動き

直売所の動き／進まないブランド化／非農家の農業への関心／エコファーマーの取組／

(2) 三条市の農業を取り巻く環境

ア 消費者の嗜好

日本の食の嗜好の変化／農産物の価格の推移／

イ 三条産農産物の市場流通の構造

農産物の流通構造(農産物価格と販路の課題)／

ウ 海外市場の状況

海外での日本農産物の評価／東アジア市場の現状(中国、台湾)／日本の農産物の競争力(T P P)／

3 更なる活性化に必要な視点

(1) 生産者の視点

担い手育成と農地(農業)の集積／他産地からの差別化／市場変化への柔軟性向上(特産品目の多様化)／海外販路の開拓(東アジア)／P R／

(2) 消費者の視点

農産物の安心・安全の維持／高品質化／安心・安全な食からの健康(地産地消)／子どもたちの食育／食を通じたスマートウエルネスの推進による高齢者等の健康維持／

取組の方向性

第2章 更なる活性化のための取組展開

1 第2次農業活性化プランの目的

T P P交渉参加協議、戸別所得補償制度の開始、中国市場の躍進など、この数年間でさえ農業を取り巻く環境は大きく変化している。第2次農業活性化プランは、こうした変化にも柔軟に対応していける三条市の農業を構築する。そのためには、三条産農作物が持つ強みを

より引き出し、また、弱みを解消し、産業として成り立つ農業を目指す。／

加えて、産業として成り立つ農業を目指す時、これまでは消費者からの視点が決定的に不足していた。第2次農業活性化プランにおいては、供給側だけの議論に留まらず、一つの産業の活性化において不可欠な、需要側である消費者の視点にもより重点を置き取組を展開していく。／

2 第2次農業活性化プランの位置付け

農業活性化プランは、産業として成り立つ農業に向かい、考えられる様々な面から取組を開始した。未だ具体の可能性、成果、効果が見出せないもの、着実に成果に結び付き、定着を図らなければならないものなど、取組の現状は多様である。／

第2次農業活性化プランでは、これらの萌芽を着実に根付かせつつ、消費者視点の新たな取組も展開していく必要がある。／

国においても様々に政策が打ち出されるように、農業を取り巻く環境の変化は著しい。しかし、こうした中にあっても常に消費者側の視点も意識し、10年後、20年後の三条市の農業の姿を打ち出し、そこへ向かう更なる一步を示すことが第2次農業活性化プランの果たす役割である。／

第2次農業活性化プランは、計画期間を3か年（平成25年度～平成27年度）と定め、そうした更なる一步のための具体的な取組とその後続く道筋を示すものである。／

3 目標設定

(1) あるべき三条市の農業

他市に負けない良質な農産物／安定した農業経営／

安全安心な食／食を通じたスマートウェルネス／

(2) 計画期間における数値目標

各取組を通じ関与する全団体が一つの目標に迎えるよう、数個の大目標を設定／

具体的な方策

第3章 目標達成のための6つの方策

各項目について戦略的に数個の具体的取組／

各取組とも可能な限り具体的に設定（取組の主体、取組年次、取組方法）／

消費者側の視点をより取り入れていくためにも、必要により取組項目数も検討／

- 1 農作物の高付加価値化
- 2 販路開拓
- 3 人材育成
- 4 地産地消
- 5 食育
- 6 環境保全

参考：各取組のスケジュール

「検討・準備」、「実施」の年次を明確化／